

# 平成の名水百選 白山美川伏流水群

『平成の名水百選』は平成20年5月、全国各地の湧水、河川、用水、地下水の中から100カ所が選ばれました。環境省が同年7月に開催の「洞爺湖サミット」が環境問題を中心とした議題になる事をきっかけに選定したものとされています。

昭和60年に『名水百選』が選定され、この（昭和の）「名水百選」から20年以上が経過していることから、周辺の状況が変化している可能性があります。環境省では環境や社会情勢の変化も踏まえ、水環境保全の一層の推進を図ることを目的に、地域の生活に溶け込んでいる清澄な水の水環境の中でも、特に地域住民による自主的かつ継続的な水環境の保全活動が行われているものを、現在の「名水百選」に加え、平成の名水百選」として選定を行い、100箇所を選定したもので、全国の名水百選は併せて200選となりました。石川県からは今回4箇所選定され、昭和の名水百選の3箇所と合わせ、計7箇所となりました。[白山百年伏流水（霊峰白山を源とした伏流水が100年かけて湧き出る命の水）](#)百年前（生まれる前）の水を飲んでみたいと思いませんか？歴史と文化・生命の息吹を感じると思います。 霊峰白山は水の神様・女神様です。

<p><b>安産銘水</b></p> 	<p><b>蓮池の水</b></p> 
<p><b>お台場の水</b></p> 	<p><b>大浜の水</b></p> 
<p><b>吳竹水荘</b></p> 	<p>これらの他に、湊地区から美川地区、蝶屋地区の平加町～蓮池町にかけて（海に近い地区）特に安産川下流域（平加町、和波町、浜町、永代町、南町）に多く、公認のものだけでも20箇所以上あります。 平加町でも美川ボランティアセンター裏の「トミヨ増殖池」付近の民家のほとんどの掘抜き井戸がほぼ年間通じて自噴しています。</p>

# 安産川 (やすまるがわ) その川の水を飲むと安産子宝に恵まれると言われる

## 巣作り子育てをする、可愛い珍しい淡水魚トミヨが生息する湧水の川

安産川は霊峰白山を源とする手取川の最下流部に合流する支流です。源流は河口より約3km上流の白山市水島地内で、河口は手取川の河口付近（白山市美川地域）で合流します。登録は一級河川です。

流域は手取川扇状地の最も先端部に位置するため、過去よりその流れの殆どは地下水が湧き出たものです。流れの殆どが白山手取川の伏流水であるので、水温は冷たく、夏でも14～20度を上まることはありません。生活に密着した信仰の川で、昔からの言い伝えでは「その川の水を飲むと諸病を癒し、子宝・安産に恵まれる」と言われていました。

安産川は手取川扇状地の最下流でありながら、水は済みきっており、低温であることから、梅花藻やミクリ・フサモなどの水草が豊富で、湧水域に生息する淡水魚トミヨ（当地では通称「はりんこ」）やシマドジョウ・スナヤツメなどの魚類が生息しています。以前から地域住民の生活に密接に関わっていたこともあり、農業水・飲料水・洗濯・食品加工などに利用されています。

安産川の流れと清流の証である水草「ナガエミクリ」



湧水のシンボリックな水草「梅花藻（バイカモ）」



湧き水「安産銘水」が流れ込む「親水公園」



安産桜と安産日吉神社



湧水のシンボル トミヨ（はりんこ）



石川県以北の日本海側で湧水のある水域に生息している淡水魚。地下水（湧き水）の減少により全国的にその生息域が極端に狭められています。

### 安産日吉神社

イメージキャラクター



安産比楽会 安産日吉神社  
<http://www.yasumaru.org/>

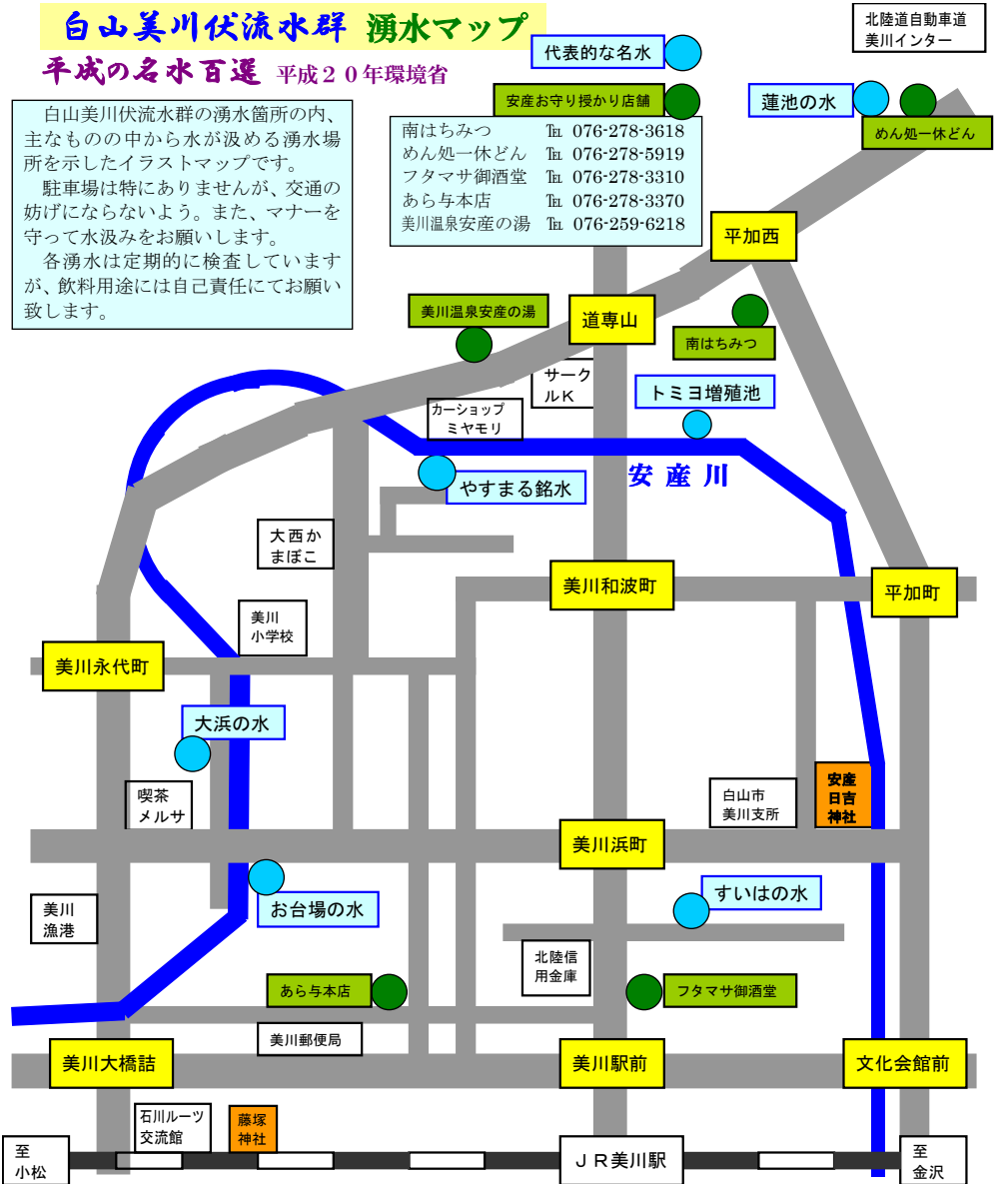
# 安産日吉神社



## 白山美川伏流水群 湧水マップ

平成の名水百選 平成20年環境省

白山美川伏流水群の湧水箇所内、主なものの中から水が汲める湧水場所を示したイラストマップです。駐車場は特にありませんが、交通の妨げにならないよう。また、マナーを守って水汲みをお願いします。各湧水は定期的に検査していますが、飲料用途には自己責任にてお願い致します。



- 代表的な名水
- 南はちみつ TEL: 076-278-3618
  - めん処一休どん TEL: 076-278-5919
  - フタマサ御酒堂 TEL: 076-278-3310
  - あら与本店 TEL: 076-278-3370
  - 美川温泉安産の湯 TEL: 076-259-6218



安産日吉神社 安産比叡会

### <所在地>

石川県白山市平加町イ1番地

### <由緒>

当社祭神は大山咋命(おおやまくいのかみ)・大己貴命(おこなむちのみこと)の二柱を奉る、往古比叡加と称し、安産川々上古宮と称する処に鎮齋し奉る、寿永二年五月十一日 源義仲平軍を追討、当社に参拝せられ表白文を捧げ熱誠軍の勝利を祈願せらる、然るに其後安産川洪水の節、社も又水難に罹り神器並宝物悉皆流失せり、茲に土民力を合わせ現今の地を撰、社殿を造営し遷し奉る、現に右白文は稀有の宝物として伝来す。

### <歴史>

白山市平加町はその昔「比叡(ひらか)」と呼ばれ延喜式にも見える様に、大昔から知られている村でした。この村の守護神としての「安産日吉神社」の鎮座も極めて古いといわれています。

手取川が比叡河と言われて堂尻川の河口に注いでいた頃、比叡湊として北前船の重要な拠点として繁栄していて、安産日吉神社もこの地にあったといわれています。しかし、暴れ川であった比叡河の度重なる洪水により現在の地に建立されたといわれています。

当時の拝殿は江戸末期に神殿は明治末期に改築されたものといわれています。その後、平成12年9月に改築され現在に至っております。この社の東側にはかつて比叡河が流れていたこともあり、その伏流水の湧水が多く流れる安産川はとても澄み切ったきれいな川でした。

この水を汲み、口をそそぎ、手を洗い、身を清めて船人は安全を、百姓は五穀豊穰を、女性達は良き出会いと安産をお祈りしてお祭りが執り行われています。お宮の名の如く安産の神様として、祈念し安産の水をいただいたものは難産しないといわれ、参拝者の多くは女性で占められていました。

又、他社に余り見られぬ女性からの絵馬や燈籠などの奉納品も少なくなく、安産日吉神社は女の神様といわれています。

### <祭儀>

元旦祭	新年		
祈念祭	春祭	4月1日 15時	還暦厄祓
例祭	秋祭	10月3日 14時	初老・伍々厄祓
新嘗祭		11月中旬	
月並祭	安産祈禱	祭礼のない月の13日	午前11時より

### 【安産の狛犬】 パワースポット

安産日吉神社の狛犬二対の内の古い一対は、全国でも珍しい子持ちの狛犬です。



親に寄り添うように抱かれる表情は安堵に満ちたものであります。安産日吉神社は安産の神を奉る神社ということからも、この子持ちの狛犬は神社のシンボルとも言えます。

子供の狛犬の前で手を合わせお祈りすると良いでしょう！



安産お守り桐箱入 左：1体 一千円  
安産日吉神社お札 右：1体 五百円